

社協だより



手と心
つないで築く
京丹後

令和7年1月10日発行
第103号



次世代に引き継がれる地域の習わし (丹後町大山区正月しめ縄づくり)

● 目 次 ●

- 2P~3P 新年のあいさつ
- 4P~5P 「共に生きる」を支える

- 6P 設立20周年記念式典
- 7P お知らせ
- 8P あいたん広場

世代など垣根をこえた

人と人とのつながる地域づくりを実現

社会福祉法人

京丹後市社会福祉協議会

会長 藤井 美枝子



新年、明けましておめでとござい
います。

皆さまにおかれましては、ご家族
お揃いで輝かしい新年をお迎えの
こととお慶び申し上げます。また、
旧年中は、本会の運営や事業の推進
につきまして、深いご理解とご協力
を賜り心よりお礼申し上げます。

本会は、平成16年4月1日に丹後
6町の社会福祉協議会が合併し、昨
年、設立20周年の節目の年を迎えま
した。この間、本会では定款に地域
福祉の推進を掲げ、地域社会におい
て民間の自主的な福祉活動の中核
となり、住民の参加する福祉活動を
推進するため、住民が安心して暮ら

せる福祉のつながりづくりを進め
てまいりました。

これも、市民の皆様をはじめ、京
丹後市及び地域の関係者の皆様、そ
して福祉関係団体の皆様のたゆま
ざるご尽力の賜物であり、全ての皆
様に深く敬意を表しますとともに、
心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、1
月1日に「令和6年能登半島地震」
が発生し、本会職員をはじめ多くの
人が復興支援のため、現地に向かい
ました。復興にはまだまだ時間がか
かるようですが、一日も早い完全復
興を願わずにはいられません。

また、夏にパリで開催されたオ
リンピックでは、金銀銅あわせて
海外の大会における過去最高の45
個のメダルを獲得するなど、日本
人の活躍には勇気をいただきました。
そして、秋には3年連続で最
低賃金の大幅なアップがあり、物
価高騰で苦しい生活を余儀なくさ

れている国民にとっては朗報もあ
りました。

本会では、令和4年度から一部地
域で市と連携して進めてきた「地域
共生ステーション」が、昨年、6町域
全てで実施できることになり、本会
の体制を強化する中で地域に出て
行ける環境を整えたところです。

本年は、4月から市の重層的支援
体制整備事業がスタートすること
から、本会としても地域への包括的
支援を目的に相談業務や地域課題
の検討及び対応など、市との連携を
一層強化しながら、地域福祉を推進
してまいります。

昨年の本会設立20周年記念式典
では、「誰もが地域福祉の担い手と
なれるよう、人と地域資源、そし
て世代や分野を超えて丸ごとつな
がる地域づくりを支援すること」、
「子どもから高齢者まで、地域にお
いて見守りの出来る仕組みづくり
を支援すること」、「地域の様々な

人が、集い、憩い、学べるなど主
体的に関わりを持てる場所づくり
を支援すること」、「年齢・性別・
国籍・障害のあるなしに関わらず、
誰もが生きがいを持って、健康でい
きいきとした生活環境づくりを支
援すること」に重点を置き、地域
福祉推進宣言を行いました。

本会では、京丹後市に住まう住民
一人ひとりが安心・安全で生きがい
を持つて健康的に住み続けられる
まちづくりを考え、地域共生社会の
実現を目指します。

また、今後、本会は地域の求めに対
し柔軟に対応する事業運営に心掛け、
引き続き地域福祉の担い手として貢
献できる組織を目指すことを最優先
として、取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして、希望に
満ちた心穏やかな一年となります
ように、ご祈念申し上げます。新年のご
あいさつとさせていただきます。

いのちが豊かに輝き、喜びと感謝にあふれ豊かさが広がり続けるまちへ
—京丹後市誕生20年のさらなる豊かな未来へ—

京丹後市長

中山 泰



あけましておめでとござい
ます。

皆様におかれましては、令和7
年の新春をすこやかに迎えのこ
とと、心より喜び申し上げます。

日頃から、藤井会長様はじめ役
員、会員の皆様には、様々な分野
で地域社会福祉の推進を積極的
にけん引いただくとともに、安心
と笑顔広がる社会づくりに多大
なご貢献をくださり、心より感謝
を申し上げます。

さて、貴会は、昨年、設立20周年
の大切な節目を迎えられました。
現・歴代の会長、役員、会員の皆様
それぞれの本市・地域福祉の発展

への多大なご尽力、ご貢献に心よ
り感謝を申し上げます。

この間、本市として、住民誰も
が置き去りにされない、ささえあ
い、たすけあい、を大切な理念と
してまちづくりを進める中で、貴
会には、これと軌を一にされて、
福祉委員活動やボランティア活
動の推進、ふれあいサロンの充
実、福祉有償運送、さらには、介護
支援・見守りサポーター事業な
ど、やさしさとふれあいのある地
域福祉の推進を、その中心的な担
い手として共に手を携えて力強
く進めてくださいました。

近年では、生活にお困りの世帯
への「フードパントリー事業」や、
地域と一緒に立った身近で総合的
な相談窓口である「地域共生ス
テーション」を市と共に順次開設・
運営、さらには被災地支援など、福
祉と一体となった地域づくりを温

かく推進する尊い力となって展開
を広げてくださっておりますこと
と、誠に心強く、深い敬意ととも
に、感謝に堪えません。

昨年、本市も市制施行20周年の
大切な節目を迎えました。人口減
少などまだまだ課題は山積して
おりますが、「課題や逆風」は遠く
飛翔するための「浮力」にかえて
いく。豊かな自然環境や健康長寿
への社会的志向の高まりなど京
丹後への「時代の追い風」はまち
の発展への「推進力」にしていく。
そして、課題はきつと喜びへとかわ
ります。今後とも、市民の皆様
と力を合わせ、逆風も、追い風も、
ともにより高く、より前に、豊か
な発展へと飛翔する、糧と宝にし
てまいります。

そして本年は、「いのち輝く未
来社会のデザイン」をテーマに大
阪・関西万博が開催され、京丹後

市は今、百歳長寿にさきわうまち
として社会的な関心を集めてい
ます。私たちのまちから、いのち
が豊かに輝く、幸せとウェルビー
イングにあふれる未来、誰ひとり
置きざりにされない、喜びと感謝
にあふれ、豊かさが広がり続ける
未来へ、皆で一緒に前進してまい
ります。

最後に今、世界では、ウクライナや
中東での戦闘がなお終結に至らず、
ともに一刻も早い、戦闘の停止と平
和の回復を市民の皆様と共に心から
求め、祈念をしております。

本年が市民の皆様にとつてま
すます喜びの多い豊かな年であ
りますこと心から慶び、お祈り申
し上げまして、新春のごあいさつ
とさせていただきます。



「共に生きる」を支える

地域共生ステーションの仕組みを活かし地域共生を推進

京丹後市内の各地において、新たな地域コミュニティの設立にともなう地域づくりの動きが活発になっています。

地域では、それぞれの地域の強みである「人財」「文化や歴史」「場」などを活かしながら、新たな地域コミュニティの枠組み（協議会など）をつくり、弱くなっている「つながり」や「新たな体制」を再構築しています。

その動きを支援するため、本会と市民局、地域公民館や地域コミュニティ推進課が連携し、各町単体に地域共生ステーション（以下、共生ステーション）を設置しています。

本会では、共生ステーションの仕組みを活かしながら、「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」に取り組んでいます。

相談支援

悩みや困りごとを抱えて暮らしている人や世帯を見つけ、支援や相談の専門職等につないでいくため、各共生ステーションに社協職員がコミュニティソーシャルワーカー（自立支援相談員）として設置されています。

市民や地域組織等からの相談に寄り添い、必要に応じて専門職につなぎ、参加支援や地域づくりの動きと連動させながら、相談者の自立への働きかけを行っています。

また昨年は、相談者の複合化・複雑化した生活課題を包括的に受け止め支援できるよう、子どもや障害者、高齢者や生活困窮者など市内14の相談支援団体を集め、情報や課題を共有する「相談支援団体連携会議」を開催しました。



支援機関同士の連携を探る

参加支援

コミュニティソーシャルワーカーは、暮らしに安心がうまれるように、地域活動やサービスなどにつながることで、相談者の希望に応じた参加支援に取り組んでいます。

また、同時に地域にある居場所

地域づくりに向けた支援

や活動を把握するための調査も行っており、つなぐ先との連携に努めています。

本会では、地域づくりや人材育成に関連する事業と連動させながら、地域における総合的な支援の仕組みづくりを進めています。

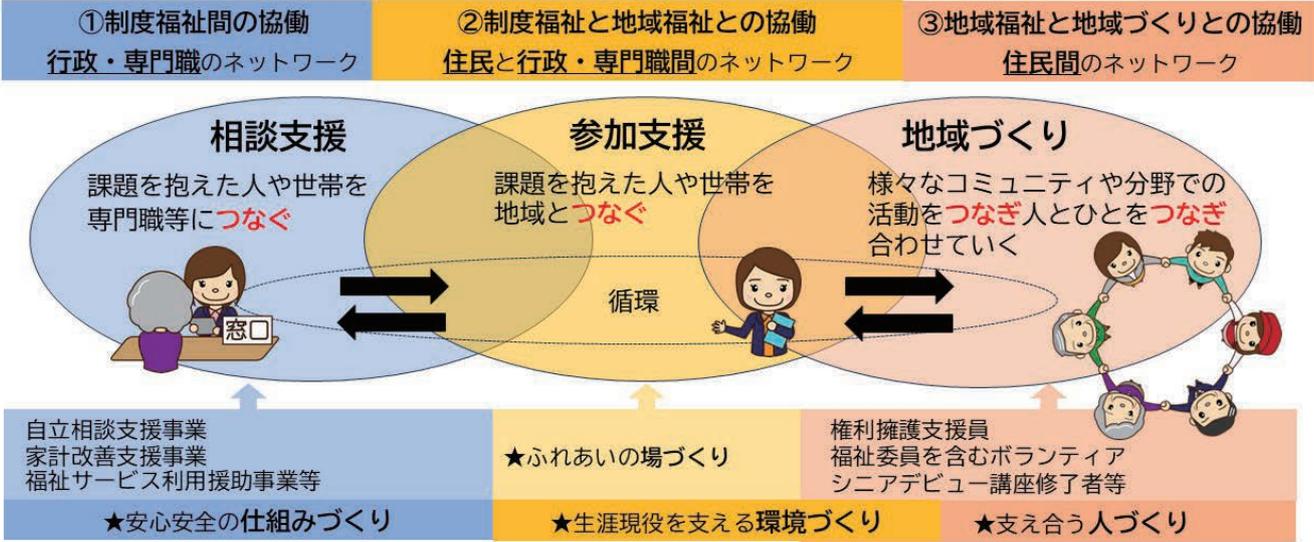
また、区や新たな地域コミュニティ、福祉団体やボランティアグループなど多様な組織の運営や活動を支援しています。

これからの支援

共に生きる地域をつくるためには、相談支援機関などによる専門性の高い寄り添い型の支援と、地域の中での住民のつながりや支え合いが必要であり、両者一体となって取り組めるよう本会では共生ステーションが中心となり、区や新たな地域コミュニティ、福祉委員と一緒に地域づくり支援にあたっていきます。

地域共生ステーション

市民局（行政）・地域公民館（教育）・社会福祉協議会支所（福祉）



★は京丹後市地域福祉計画・地域福祉活動計画における基本目標

福祉委員による調査活動 三津区福祉委員の活動事例より

網野町三津区は1499世帯、約300人が暮らしています。

三津区福祉委員の心配ごとの一つとして高齢者のゴミ出しがあります。本通り沿いに8ヶ所ゴミステーションが設置されているものの、住宅は東西にすり鉢状に立地しているため、足腰が弱くなってきた高齢者にとってゴミ出しは負担が大きいのではないかとのことです。

そこで、令和6年9月から困っている状況を把握するため区や市、社協と相談しながら、どのように調査をする



新たな支援制度について協議



訪問調査で聴き取り

のか、結果によってはどのような支援が必要かなどについて話し合いを重ねてきました。

その結果、高齢者世帯の内、主として80歳以上の一人暮らし18世帯を対象に、ゴミ出しについての困りごとを含め生活課題について訪問調査することになりました。この取り組みについて区内で共有するために、区の役員会で報告したり区民へ回覧で報告したりしています。

調査後は聴き取り内容を集計し、これから必要な支援の仕組みについての原案をまとめました。

高齢化率が50%を超える三津区にとって、ゴミ出し支援の困りごとが深刻化する前に、助け合いの仕組みづくりについて協議が進んでいます。今後は、区の役員会で協議され、新たな支援の仕組みを探ることになっています。

社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会 設立20周年記念式典



本会は、設立20周年を迎え、12月1日に京丹後市アグリセンター大宮にて記念式典を行いました。京丹後市の中山 泰市長をはじめ、市議会議長や京都府社協常務理事など100人が出席しました。

(順不同・敬称略)

第1部 式典 (表彰並びに感謝状贈呈)

●社会福祉事業特別功労者表彰

〈社会福祉協議会役員及び福祉委員〉

- | | | |
|--------|-------|--------|
| 田中 実 | 吉岡 浩子 | 長砂 厚子 |
| 三宅 美也子 | 藤原 敏子 | 川口 保子 |
| 田村 美乃枝 | 松本 貞巳 | 山口 裕司 |
| 井上 恵子 | 森 眞一郎 | 小倉 伸 |
| 蒲田 俊治 | 藤田 福代 | 藤田 昌子 |
| 廣谷 千代子 | 森岡 夕子 | 堀田 多規子 |
| 芝野 吉実 | 吉岡 穰 | |

〈福祉推進組織〉

- 子育てサロンぽっぽクラブ 徳光福祉委員会

〈社会福祉協議会職員〉

- 吉岡 ひとみ 岸田 恵理子

●社会福祉事業協力者感謝状

〈継続寄附者〉

- 田淵 正昭 株式会社山翠園

●特別感謝状

〈元社会福祉協議会会長〉

- 梅田 耕之助 磯田 勳一 藤田 一彦

〈元社会福祉協議会副会長〉

- 吉岡 一男 今西 欽一 蒲田 均

- 井本 好信 義村 亨 田中 定之

- 藤原 晃史 川戸 剛

●フォトコンテスト最優秀賞

〈一般部門〉

- 坂井 昌平

〈シニア部門〉

- 関 有子

式典では、藤井会長の式辞に続き、本会と共に地域福祉の推進にご尽力いただきました個人や団体の表彰と感謝状贈呈を行いました。

また、20周年記念事業の一環として実施した、フォトコンテストの最優秀賞受賞者の表彰も行いました。

そして、式典の最後には、京丹後市に住まう住民一人ひとりが、安心・安全で生きがいを持って健康的に住み続けられるまちづくりを実現するために、古橋副会長より地域福祉推進宣言を行い、今後の地域福祉活動の推進と地域共生社会の実現に対する本会の思いを、会場にいる地域の活動者や関係団体と共有しました。



地域福祉推進への本会の思いを発信

第2部 記念講演

記念講演として、京丹後市立弥栄病院院長神谷匡昭氏を講師に招き、「長寿コホート研究より」をテーマに記念講演を実施しました。講演では、京丹後市在住の高齢者の健康データの統計をもとに分析した長寿の実態や、健康な生活をするためには「よく話し」「よく体を動かし」「よく食べる」と、つまり食事や運動、人との交流が大切だとのお話がありました。



腸内環境をよくする食材などを紹介

善意のご寄附

あたたかいお気持ちをいただき、ありがとうございました。
(令和6年11月2日～令和6年12月10日受付分)

地域福祉事業へ

- 北村 福夫 様 (峰山町荒山) 30,000円
- 蛭子 智子 様 (網野町木津) 3,000円 (通算430回目)
- 株式会社ベルマリエ 様 (峰山町菅) 3,000円 (通算220回目)
- いやさか鳥取校区地域づくり協議会 様 (弥栄町)
TOKIWA サブスクールフェスの売上の一部を寄附 7,204円

ホールインワン基金を寄附

- 弥栄町グラウンド・ゴルフ協会 様 12,600円
- 久美浜町グラウンド・ゴルフ協会 様 6,100円



ちえのわ

日付：令和7年2月28日(金)

時間：14時～16時まで

※上記時間のお好きな時間にお越しください。

場所：いっぷく亭 (網野町網野207)

※車はJA京都網野店様駐車場の網野交番側に駐車してください。

本会では、福祉委員やボランティアなど活動者同士が集まり、自由に交流や情報共有ができ、またそれを通してつながることのできる場所を作りました。

活動者同士でつながりたい人、ボランティア活動してみたい人、他の地域の活動について知りたい人、レクリエーション体験をしたい人など、お気軽にお越しください。申込は不要です。

232の事業所が加盟中

高齢者等見守りネットワーク 協力事業者募集

本会では、地域の見守り活動にご協力いただける福祉事業所や戸配業者を募集しています。

訪問した際、いつもと変わった様子はないか、気になることはないかなど日々の仕事を通して、お互いの存在を気にかけていきましょう。

皆さんの「気づき」が地域を支えます。そして、見守りの輪を広げていきましょう。詳しくは、本会 HP でご確認ください。



今年度あらたに加盟いただいた介護タクシーねこのて

はじめませんか？
ながら見守り



毎月11日を
わんわんパトロールの日!

愛犬との散歩を利用して、さりげなく地域のパトロールを実施しませんか。

身近な人たちの見守りや声かけは、地域の防犯や安心して暮らせるつながりに役立ちます。

登録は不要ですが、協力してくださる人へ、ネームプレートをプレゼントしています。

<わんわんパトロールのポイント>

- ① 少しまわりのことを気にかける
- ② 出会った人に挨拶をする
- ③ 気になることがあれば社会福祉協議会へ連絡する



つながるオムツ宅配便



満1歳までの子どもを養育している家庭を、おむつ配り隊(訪問支援員)が訪問し、おむつ等の育児用品とともに、子育てに関するサービスやサロン等の情報を届けます。



◀ こちらの二次元コードからお申し込みください

※毎月 上限に達し次第終了させていただきます。

あいたん広場は地域でがんばっておられる人や団体の活動を紹介するコーナーです。



散歩しながらのわんわんパトロール

愛犬そらちゃんの散歩と、自身の健康づくりを兼ねたウォーキングを日課にしている、防犯推進委員の本田さんの手元に『わんわんパトロール』『ながら見守り』のチラシが知人から届きました。



愛犬のさんぽと健康づくりをしながらパトロール

〜できることから少しずつ〜



パトロール犬そらちゃん

これなら、今の自分の行動に少し意識をプラスして出来る活動なのでやってみようと、愛犬との毎日の散歩を「わんわんパトロール」としました。

最初は、何かの使命を与えられた感情はありましたが、今では以前よりも少し周りを気にしながら地域のパトロールも兼ねて実施しています。

また、親の代から『ごどもー〇番のいえ』となっており、今回の活動も他の役割とつながりを感じています。

まずは、できることから少しずつ、自分と愛犬のペースで無理のない活動を考えたいです。

本田さんは、わんわんパトロールの活動をたくさんの人に知ってもらうため知り合いや愛犬仲間にも声をかけて、興味をもってもらうことが大事だと感じています。



好きなものを選ぶ楽しみ

「なんなっと」は、地域に商店がなく移動手段もないお年寄りをみて、何か力になれることはないだろうかと思いい、周囲の協力を得て起業し、生鮮食品や惣菜、日用品等を軽トラックに積み、移動販売を行っています。

「自宅でも選ぶ楽しみを味わってもらえるように」という想いから、種類を豊富に揃えており、利用者からは「やっぱり見て選ぶのが楽しい。一人になつてからは買物にいけないなつたけど、家の近くまで来てもらえると安心です。」という声がありました。



販売車を囲み、会話も弾みます

また、「なんなっと」の移動販売は買物弱者への支援だけでなく、地域の交流の場にもなっています。「買物に色んなお話ができる嬉しい」と、近所同士で会話が花が咲いていました。「なんなっと」には峰山号、網野号、弥栄号があります。移動販売車の存在を多くの人に知っていただき、市内全域を販売車が走るようになることを目標に、今日も交流の場や選ぶ楽しみの提供とともに、生活物資を届けています。



選ぶ楽しみを自宅でも

移動販売車「なんなっと」の取り組み

発行 / 社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

〒627-0111 京都府京丹後市弥栄町溝谷3464 TEL 0772-65-2100 FAX 0772-65-3294
http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotango/ E-mail: info@kyotango-shakyo.jp
FBアドレス https://www.facebook.com/kyotangoaitan
Instagramアドレス https://www.instagram.com/kyotangoshakyo
京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ専用HP https://yasaka-fukujyu.jp

峰山支所 (峰山総合福祉センター隣 TEL 62-4128)
大宮支所 (市大宮福祉会館内 TEL 64-2037)
網野支所 (網野健康福祉センター内 TEL 72-0797)
丹後支所 (市丹後庁舎内 TEL 75-0808)
弥栄支所 (市弥栄庁舎内 TEL 65-2100)
久美浜支所 (市久美浜庁舎内 TEL 82-0008)